

院外処方箋に表記する臨床検査値の基準範囲

2025年3月現在の豊川市民病院の基準値になります。
基準値は更新されることもありますので、ご注意ください。

略称	項目名	当院基準値		単位
WBC	白血球数	33～86		×10 ²
Hb	ヘモグロビン濃度 (血色素量)	男性 13.7～16.8	女性 11.6～14.8	g/dL
Plt	血小板数	15.8～34.8		×10 ⁴
Alb	アルブミン	4.1～5.1		g/dL
AST	アスパラギン酸 アミノトランスフェラーゼ	13～30		U/L
ALT	アラニンアミノ トランスフェラーゼ	男性 10～42	女性 7～23	U/L
Cre	クレアチニン	男性 0.65～1.07	女性 0.46～0.79	mg/dL
eGFR	推算GFR	—		mL/min/1.73m ²
HbA1c	グリコヘモグロビン	4.9～6.0		%
K	カリウム	3.6～4.8		mmol/L
Ca	カルシウム	8.8～10.1		mg/dL
CRP	C反応性タンパク	0.00～0.14		mg/dL
PT-INR	プロトロンビン時間 (国際基準比)	0.85～1.15		—
CK	クレアチンキナーゼ	男性 59～248	女性 41～153	U/L

2025年 3月 豊川市民病院 薬局

(参考)CKDの重症度分類

原疾患		蛋白尿区分		A1	A2	A3
糖尿病関連腎臓病		尿アルブミン定量 (mg/日) 尿アルブミン/Cr 比 (mg/gCr)		正常	微量 アルブミン尿	顕性 アルブミン尿
				30 未満	30～299	300 以上
高血圧性腎硬化症 腎炎 多発性嚢胞腎 移植腎 不明 その他		尿蛋白定量 (g/日) 尿蛋白/Cr 比 (g/gCr)		正常	軽度蛋白尿	高度蛋白尿
				0.15 未満	0.15～0.49	0.50 以上
GFR 区分 (mL/分/1.73 m ²)	G1	正常または高値	≥90			
	G2	正常または軽度低下	60～89			
	G3a	軽度～中等度低下	45～59			
	G3b	中等度～高度低下	30～44			
	G4	高度低下	15～29			
	G5	高度低下～末期腎不全	<15			
重症度は原疾患・GFR区分・蛋白尿区分を合わせたステージにより評価する。CKDの重症度は死亡、末期腎不全、心血管死亡発症のリスクを のステージを基準に、 , , の順にステージが上昇するほどリスクは上昇する。 (KDIGO CKD guideline 2012 を日本人用に改変)						

CKD診療ガイド2024(日本腎臓病学会)から抜粋